

# 緑化だより

No.31 平成20年9月号



ウスキキヌガサタケ

- きのこのない食卓なんて
- 樹のあれこれ
- 研修会・イベント報告

- 研修会・イベント紹介
- 花だより
- お知らせ・案内

**生き物いっぱい 自然いっぱい**

**広島県緑化センター・広島県立広島緑化植物公園**  
**〒732-0036 広島市東区福田町 166-2**

TEL 082-899-2811 FAX 082-899-2843

URL <http://ryokka-c.jp> E-mail [hiroshima@ryokka-c.jp](mailto:hiroshima@ryokka-c.jp)



## きのこのない食卓なんて

### 『第6話 制ガン作用について(3)』

マイタケに制ガン作用があるということが以前新聞で報道され注目を浴びましたが、実際アメリカでマイタケの抽出成分をガン治療に使っている病院があります。その病院長は『マイタケを自然のサプリメントとして使用しています。マイタケはガンに対する自然治癒力を高めるのです。その効果は予想以上のものでした』とコメントされています。

アメリカでは治療に使う医師が数千人いるとのこと。使用方法としては主に抗ガン剤との併用で、抗ガン剤の副作用も少なくするようです。

マイタケの有効成分は水溶性なので料理の際には注意が必要です。洗うと成分が溶け出すので洗わず料理します。そしてマイタケを湯がくと出る黒い汁、その中にも有効成分が溶け出しています。その汁も利用して下さい。

マイタケは人工栽培されスーパー等で売られていますが、天然ではミズナラの大木の根元に発生します。広島県でも太いミズナラが生育している山で見つけることができます。



マイタケ

## 樹のあれこれ

### 『トチノキ』トチノキ科トチノキ属

谷筋の肥沃なところに生育する落葉高木です。葉は大きな掌状で5~7裂し、直径が50cmほどあります。花はロウソクのような大きな円錐花序で5月頃開花します。

毎年、ゴールデンウィークに平和大通りで行われているフラワーフェスティバルの時に咲いているピンク花のトチノキはベニバナトチノキで、アカバナトチノキとヨーロッパトチノキの雑種になります。

秋に直径3cmぐらいの果実が落下し、厚い殻は3裂し、1つの種子を生じます。種子は光沢があり、大きく、澱粉を多く含んでいる上、採りやすいこともあり、古くから人間の大切な食料として利用されてきました。最近では橡餅として販売されています。

第2駐車場の周辺や多目的広場の道路沿いに街路樹のように植えてあります。



トチノキの花



トチノキの実

# 研修会・イベント報告

7月27日(日) 『樹木治療あれこれ』

樹木の治療といいますと、一般には馴染みが薄く専門的なものと言うイメージがあるのではないのでしょうか。今回の『樹木治療あれこれ』の研修参加者は、造園業・樹木医・植物に関心をもっておられる方だったのではと思います。

樹木医で活動されている、堀口先生が今までに治療された樹木について、衰弱している原因、どんな治療を施したか、治療の結果などについてプロジェクターを使って説明されました。

治療された樹木の中には『坂町のじいさん松』『佛通寺の臥龍松』『旧海軍兵学校の同期の桜』などの有名なものもありました。

治療が成功するか否かは、所有者が樹木の異変に早く気がついてやるのが一番ではないかと思います。大切にしている樹木が枯れてしまったら大変です。

緑化センターでは緑化に関する相談をお受けしておりますので、気軽に電話をしてください。



研修会実施状況

# 研修会・イベント紹介

○9月12日(金) 『9月の自然探勝』 10:00～12:00 管理事務所前集合

講師:植物研究者 中塚 道則 先生

毎月、第2金曜日に実施している植物観察会です。今回は東山作業路コースを歩き、クスノキ科(ヤマコウバシ・アブラチャン・ホソバタブノキ・ヤブニッケイ・イヌガシなど)の植物を観察する予定です。天候によっては、まだまだ暑い時期です。飲物等をお持ち下さい。

○9月14日(日) 『接ぎ木や挿し木を学ぼう』 10:00～12:00 学習室

講師:樹木医 溝口 幸平太 先生

モミジの接ぎ木の実技演習を中心に接ぎ木や挿し木について学習します。接ぎ木のコツや挿し木のポイントなど学習します。質問も受け付けています。

当初の予定は9月21日でしたが、14日に変更しました。ご注意ください。

○9月24日(水) 『秋の自然探勝』 10:00～12:00 管理事務所前集合

講師:森林インストラクター 駄賀 恒男 先生

秋の七草など秋の植物を中心に植物観察を行います。秋に咲く花や木の実など、色々なものが観察できると思います。

○9月27日(土) 『園芸の効果を考えてみよう』 10:00～12:00 学習室

講師:広島国際大学教授 吉長 成恭 先生

園芸が様々な効果をもたらしているということが判明し、園芸福祉や園芸療法が注目されてきています。何気に行ってきた園芸の効果は今一度考えてみませんか。

# 花だより

## キンモクセイ・ギンモクセイ モクセイ科モクセイ属

朝晩がひんやりと感じられる季節になると、夏から秋へ季節が移り変わっているのだと感じますが、キンモクセイの花の香りで秋が来たと思われる方もいるのではと思います。ギンモクセイの変種で中国原産という説でしたが、九州に自生があるウスギモクセイから作られたという意見もあるようです。

花は橙黄色で直径 5mm 程度の小さな花ですが、葉腋に沢山付き、強い芳香があります。雌雄別株で日本には雌株はなく、結実しないことはよく知られています。

一方、ギンモクセイは、白い小さな花をつけ芳香もありますが、キンモクセイほど強くはありません。こちらも雌雄異株で日本には雌株はなく、結実しないと言われていますが、ある書籍やホームページなどでは果実の写真が掲載されているのもあります。ウスギモクセイは結実するので、それと間違えているのかもしれませんが、はっきりしない所です。

両種とも大気汚染には弱く、葉は茂りますが花が咲かないということもあります。葉はギンモクセイの方が、質が厚く鋭く細かい鋸歯が目立ちます。



キンモクセイ



ギンモクセイ

## ♪☆お知らせ・ご案内☆♪

### ◎ 展示会のお知らせ 展示場所:レストハウス

- 世界のチョウ展 9月7日(日)迄 開催
- 木の実を使った工作展 9月7日(日)迄 開催
- 私の好きな緑化センター

9月10日(水)～10月5日(日):緑化センターをよく利用される写真愛好家がセンター内で撮影された写真を展示します。四季折々のセンターの風景をお楽しみ下さい。

### ○緑化センターの野鳥の巣展

9月12日(金)～11月5日(水):センター内で作られた野鳥の巣を展示します。巣立った後の巣を回収して保存したものです。苔や草などを上手に使い丁寧に作られています。実物を見ることは少ないと思いますのでこの機会にぜひご覧下さい。

○季節のきのこ展 園内で採集した本物のきのこを展示しています(常設展示)

○夏のきのこ写真展 夏のきのこ写真を展示しています(展示場所:緑の相談所)

### ◎ 緑化研修会 開催日変更のお知らせ

9月21日(日)に予定していた『接ぎ木や挿し木を学ぼう』は、9月14日(日)に変更になりました。時間、場所は変更ありません。(10:00～12:00、学習室)